

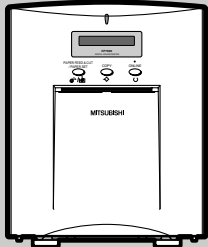
MITSUBISHI

三菱デジタルカラープリンタ

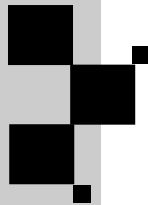
形名

CP7500DS

取扱説明書



このたびは三菱デジタルカラープリンタをお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとききつとお役に立ちます。



この取扱説明書は自然保護のためエコマーク認定の再生紙を使用しています。



DIGITAL COLOR PRINTER

特長

目的に応じて3種類の印画サイズに対応

Wサイズ(178 mm×102 mm)、Lサイズ(152 mm×102 mm)、Sサイズ(102 mm×75 mm)の3種類の印画サイズが選べます。

高速プリント

プリントペーパーにはロール紙を採用し、給紙、排紙の時間を大幅に削減することにより、Sサイズで約3.4秒の超高速でプリントすることができます。

大量プリント

1ロールあたりのプリント枚数はSサイズで600枚ですので、ペーパー、インクシートの交換頻度が大幅に減り、非常に効率的です。

高画質プリントを実現

画像の再現性に優れた昇華染料熱転写方式でYMC各色256階調約1670万色のフルカラー高精細プリントが可能です。

324PPIの高解像度

画像データを鮮明に再現する324PPIの高解像度を実現。緻密なイラストレーションや写真画像も驚くほどシャープに美しくプリントします。

用途広がるマルチプリント機能

4画面および16画面分割のマルチプリントが可能です。用途に合わせてプリント画面数やサイズが選択できます。



各種インターフェイスと多様なシステムに対応できる付加機能

- (1) SCSI IIインターフェイスの制御信号入出力。
- (2) 新開発ドライバーによりPC内処理時間の短縮。
- (3) 従来の機種CP7000DSとの互換性。

| | |
|-----------------------------|---------|
| 特長..... | 2 |
| もくじ..... | 3 |
| 安全のために必ず守ること..... | 4 ~ 7 |
| 使用上のお願い | 8 ~ 9 |
| 開梱..... | 10 |
| 各部の名称とはたらき | 11 ~ 12 |
| 前面 | 11 |
| 後面 | 12 |
| コンピュータとの接続..... | 13 ~ 14 |
| SCSIインターフェイスとの接続..... | 13 ~ 14 |
| モードスイッチの設定 | 14 |
| ご使用前の準備 | 15 ~ 20 |
| プリント用紙とインクシートの種類 | 15 |
| 付属品の取り出しかた | 15 ~ 16 |
| プリント用紙の入れかた..... | 16 ~ 17 |
| インクシートの入れかた..... | 18 |
| プリント用紙の取扱い | 19 |
| プリンタードライバーのインストールについて | 20 |
| トラブルシューティング | 21 ~ 23 |
| エラーメッセージ一覧表..... | 21 |
| 紙づまりの処置 | 22 |
| サービスをお申しつけの前に | 23 |
| プリンター輸送時のお願い..... | 23 |
| クリーニングについて | 24 |
| 仕様と別売品について | 25 |

安全のために必ず守ること


誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

| | | | |
|---|---|---|-------------------------------------|
|  警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの |  注意 | 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの |
|---|---|---|-------------------------------------|

図記号の意味は次のとおりです。

| | | |
|---|--|--|
|  絶対に行わないでください |  絶対に分解・修理はしないでください |  絶対に触れないでください |
|  絶対に水にぬらさないでください |  絶対にぬれた手で触れないでください |  必ずアース線を取り付けてください |
|  必ず指示に従い、行ってください |  必ず電源プラグをコンセントから抜いてください |  指をはさまないよう、注意してください |


製品のイラストは参考例ですので、お買いあげの機種により、形状が異なる場合があります。また、お買いあげの機種には、該当しない説明も含まれています。



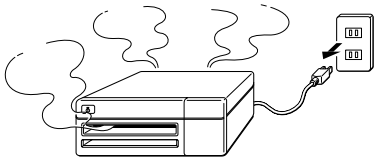

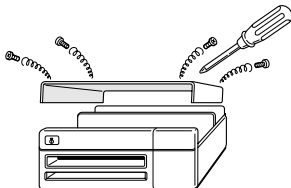

警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

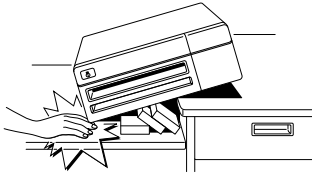


プラグを抜く

| | |
|--|--|
| <p>煙が出ている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!</p> <div style="text-align: center;">   <p>使用禁止</p> </div> <p>異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。</p> | <p>キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない</p> <div style="text-align: center;">   <p>分解禁止</p> </div> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。</p> |
|--|--|

警告

不安定な場所には置かない



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

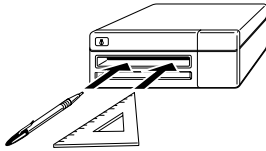


使用禁止

火災や感電の原因となります。

内部に異物を入れない

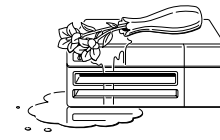
特にお子様にご注意を



禁止

用紙排出口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

花瓶やコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない

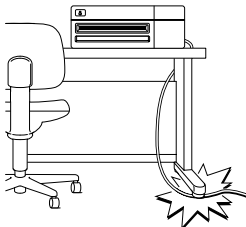


水ぬれ禁止

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

重いものをのせない 引っ張らない ねじらない
無理に曲げない 加熱しない 加工しない

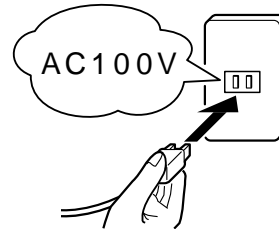


禁止

コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。

電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

正しい電源電圧(交流100V)で使う



交流100V

交流100V以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

水でぬらさない



水ぬれ禁止

火災や感電の原因となります。

雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください。

付属のACプラグ2P変換アダプタを使用するときは確実に接地する



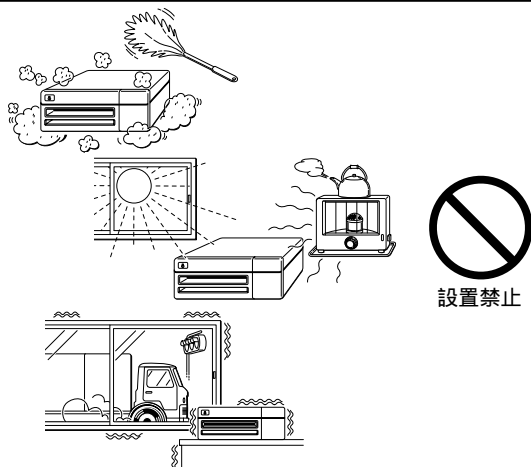
確実に接地する

確実に接地せずに使用すると、感電、火災、故障の原因となります。また、アース線と異電極との接触などにより、感電、火災、故障の原因となります。

⚠️ 注意

設置時は、次のような場所には置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 風通しの悪い狭い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところ
- 硫化水素、酸化イオウなどが発生する場所
- 振動がある場所



設置禁止

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- テーブルクロスなどをかけない



禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本機の上に重いものを置いたり、本機の上にのらない

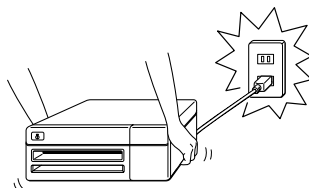
特にお子様にご注意を



禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

接続したまま本機を移動させない

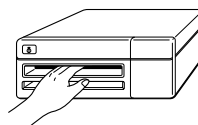


禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。

プリント用紙排出口に手を入れない

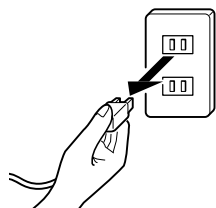
特に小さなお子様にご注意を



禁止

プリント用紙排出口内部には用紙を切るためのカッターがついていますので、手を切るなどのけがの原因となることがあります。

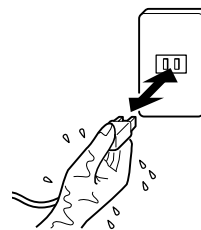
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

| | |
|---|--|
| <p>上部ドアを開けたままにしない</p>  <p>禁止</p> <p>上部ドアを開けたまま本機を動かすと、ドアが閉まり、けがや故障の原因となることがあります。</p> | <p>上部ドアは確実に押し込んで閉じる</p>   <p>指はさみ注意 確実に閉める</p> <p>上部ドアを閉めるときは、指をはさまないようにご注意ください。ドアが確実に閉まっていないと、本機を動かしたときにドアが開き、けがや故障の原因となることがあります。</p> |
| <p>本機内部のサーマルヘッドには触れない</p>  <p>接触禁止</p> <p>高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。</p> | <p>紙詰まりの処置の際は、取扱説明書で指定している場所以外には触れない</p>  <p>接触禁止</p> <p>内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。</p> |
| <p>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく</p>  <p>プラグを抜く</p> <p>安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> | <p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う</p>  <p>プラグを抜く</p> <p>安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。</p> |
| <p>電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する</p>  <p>ほこりを取る</p> <p>ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。</p> <p>1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。</p> | <p>5年に一度は内部の掃除を依頼する</p>  <p>内部掃除</p> <p>販売店にご依頼ください。</p> <p>内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。</p> |
| <p>日本国内専用です</p>  <p>日本専用</p> <p>信号方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。 This DIGITAL COLOR PRINTER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.</p> | <p>ファンのカバーを持って本機を運ばない</p>  <p>禁止</p> <p>カバーがはずれて本機が落下し、けがや故障の原因となることがあります。</p> |

使用上のお願い

| | |
|---|--|
| <p>露付きが起こった場合は (本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます)</p> <p>露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙の表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おいてからご使用ください。</p> <p>プリント用紙が装着されているときは、取り出ししてから電源を入れてください。</p> <p>露付きは次のようなときに起こります。</p> <ul style="list-style-type: none">・部屋を急激に暖房したとき・エアコンなどの冷風を直接当てたとき・本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき <p>露付きしたプリント用紙は正常にプリントできない場合がありますので、新しい用紙と取り替えてください。</p> | <p>接続機器、接続ケーブル</p> <p>本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。</p> <p>接続ケーブルは指定のものをご使用ください。</p> <p>プリント中は</p> <p>本機を動かしたり、上部ドアを開けたりしないでください。プリント不良の原因となります。</p> <p>プリント用紙を引っ張らないでください。プリント不良やエラーの原因となります。</p> |
| <p>置き場所、取扱い</p> <p>水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。</p> <p>殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</p> <p>周囲温度は5 ~ 40 (プリカットシール紙使用時は5 ~ 35)、湿度は20% ~ 80%でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。</p> <p>本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。</p> <p>上部ドアを開けたときは、ドアを押さえつけないでください。故障やプリント不良の原因となります。</p> | <p>プリント用紙、シートカートリッジ</p> <p>プリント終了後、ペーパーが紙出口に出てきたら、そのままにしておかず1枚ずつ取り出してください。そのままにしておくと紙づまりの原因となります。</p> <p>プリント用紙やシートカートリッジに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。</p> <p>電源を切るときは</p> <p>プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。</p> |

| | |
|---|---|
| <p>お手入れ</p> <p>前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。</p> <p>汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。</p> <p>化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。</p> <p>ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</p> | <p>サーマルヘッドの磨耗と交換</p> <p>サーマルヘッドは磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。</p> <p>サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。</p> |
| <p>引っ越しや輸送のときは</p> <p>シートカートリッジおよび本機内のプリント用紙を取り出し、保護クッションを入れてから梱包してください。</p> <p>ヘッドユニットを固定できる機種の場合は、梱包前に輸送用固定ネジでヘッドユニットを固定してください。</p> | <p>著作権</p> <p>ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。</p> |

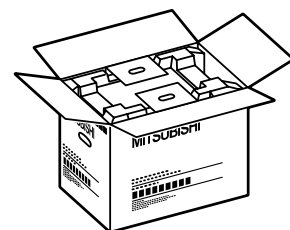
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

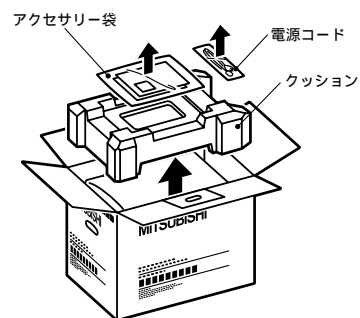
開梱

プリンタは下記の手順で箱から取り出してください。同梱品はそろっているか、あわせて確認してください。

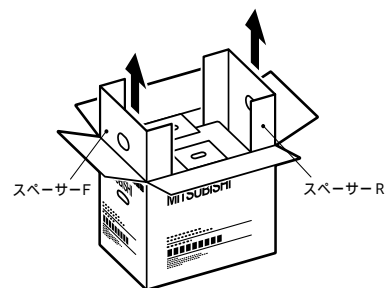
1 箱を開けます。



2 同梱品の入った袋(アクセサリ袋)、電源コード、プリンタの上のクッションを取り出します。

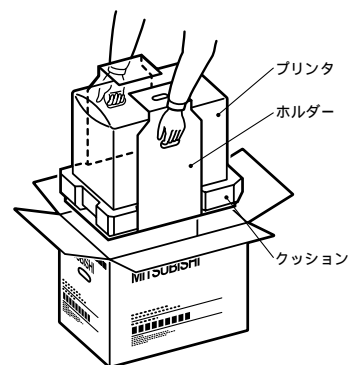


3 スペースF、Rを取り出します。



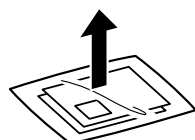
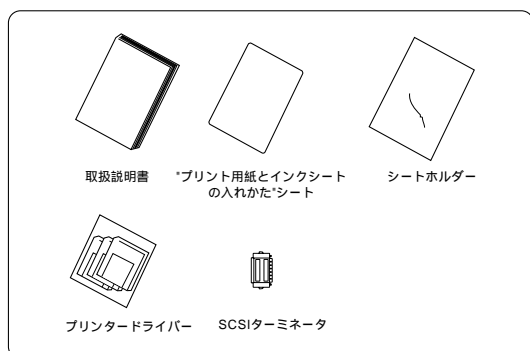
4 プリンタを取り出します。

ホルダーを持って、下のクッションと一緒にプリンタを取り出してください。



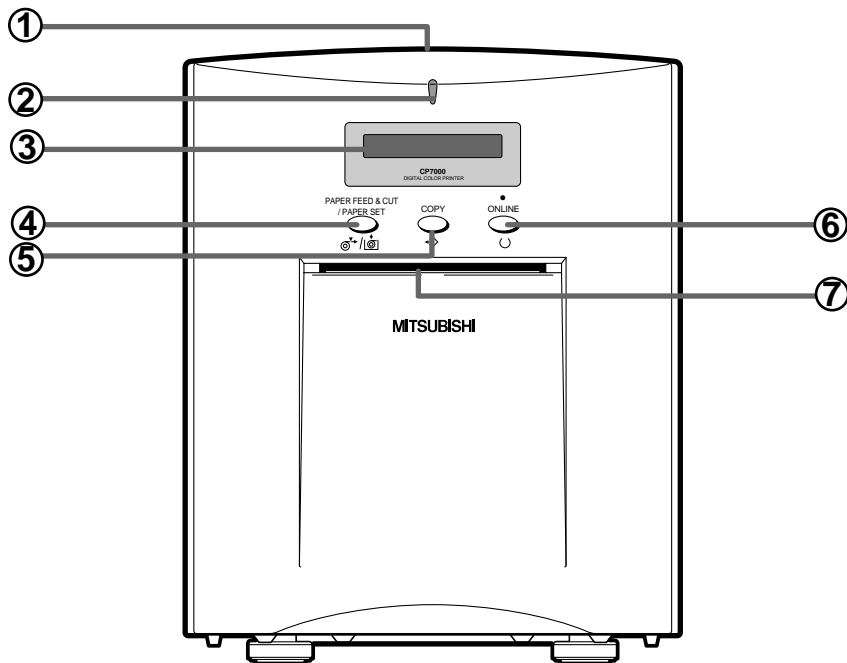
■ アクセサリ袋

同梱品が入っています。内容を確認してください。



各部の名称とはたらき

前面



① ドア

プリント用紙やインクシートをいれるときに開けます。
上面のスライドノブを手前にひくと開きます。

② ランプ

本機の電源が入っているとき点灯します。

③ 液晶ディスプレイ(LCD)

各種ファンクションモードや設定状態を表示します。

④ PAPER FEED & CUT/PAPER SETボタン

このボタンを押すと、プリント用紙が一定幅送り出された後、切断されます。

⑥ON LINEボタンの上のランプが点灯しているときは、このボタンは無効となります。

ドアを閉め、オフライン状態でこのボタンを押すと、本機の状態が初期化されます。

ドアを開け、オフライン状態でこのボタンを押すと、プリント用紙を挿入できる状態になります。

本機を初めてご使用になる時と、プリント用紙を交換した時は、必ずこのボタンを押してください。

⑤ コピー COPYボタン

このボタンを押すと本機に転送されたデータがもう一度コピー・プリントされます。またこのボタンを連続して押すと、コピー枚数を設定できます。連続プリント中に押すと、コピー枚数は「1」にもどります。

⑥ON LINEボタンの上のランプが点灯しているときは、このボタンは無効となります。

⑥ オンライン ON LINEボタン / ON LINEランプ

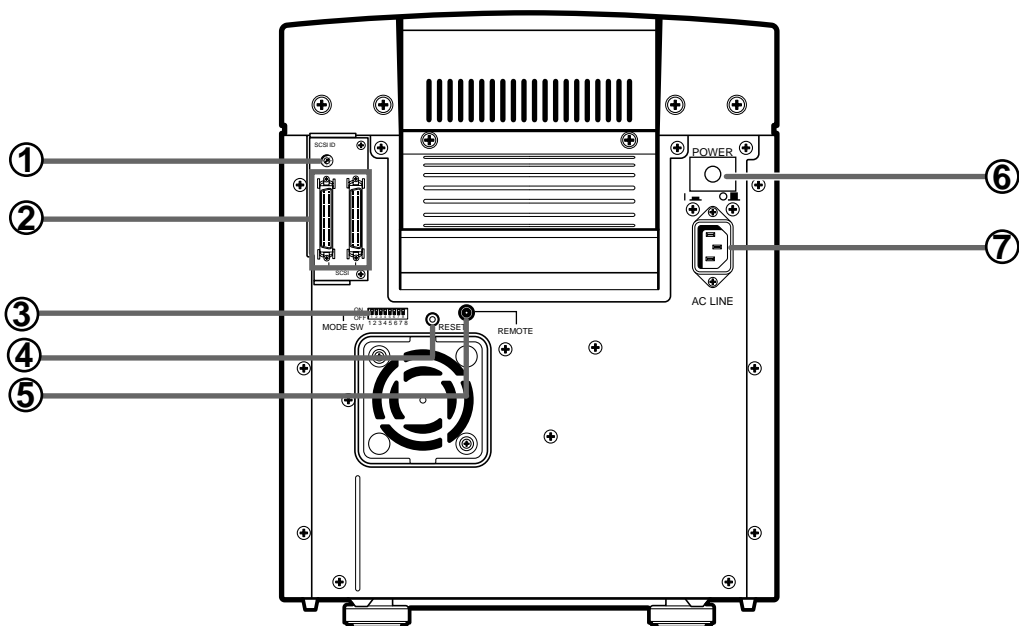
このボタンを押して、オンライン / オフラインを切り換えます。オンライン状態にすると、接続しているコンピュータから本機をコントロールできます。オンライン状態ではボタンの上のランプが点灯します。

もう一度このボタンを押すとオフライン状態(ランプ消灯)になります。

⑦ プリント出口

プリントされた用紙の出口です。

後面



① SCSI IDスイッチ

スカジー
SCSI IDを設定します。
設定については13ページをごらんください。

② SCSIポート

スカジー
パソコンなどのSCSI規格の機器と接続します。
接続については13ページをごらんください。

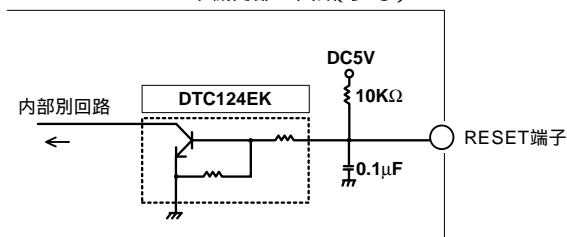
③ MODEスイッチ

モード
通常は全てOFFに設定します。
DS-300(デジタルカメラ)を接続する時などに設定してください。
設定については14ページをごらんください。

④ RESET端子

リセット
本機を外部からリセットするときに使用します。
電源がOFFの状態でもPOWERボタンを押したときと同じ動作をします。
この端子をご使用になる場合は、下図を参考に本機外部にRESET用回路を作成してください。

本機内部の回路(参考)



信号が“HIGH”から“LOW”になるとリセットされます。

⑤ REMOTE端子

リモート
この端子は使用しません。

⑥ POWERボタン

パワー
電源のON/OFFに使用します。ボタンを押すたびにON/OFFが切り換わります。

⑦ AC LINEソケット

ライン
付属の電源コードを接続するソケットです。
確実に接続してください。

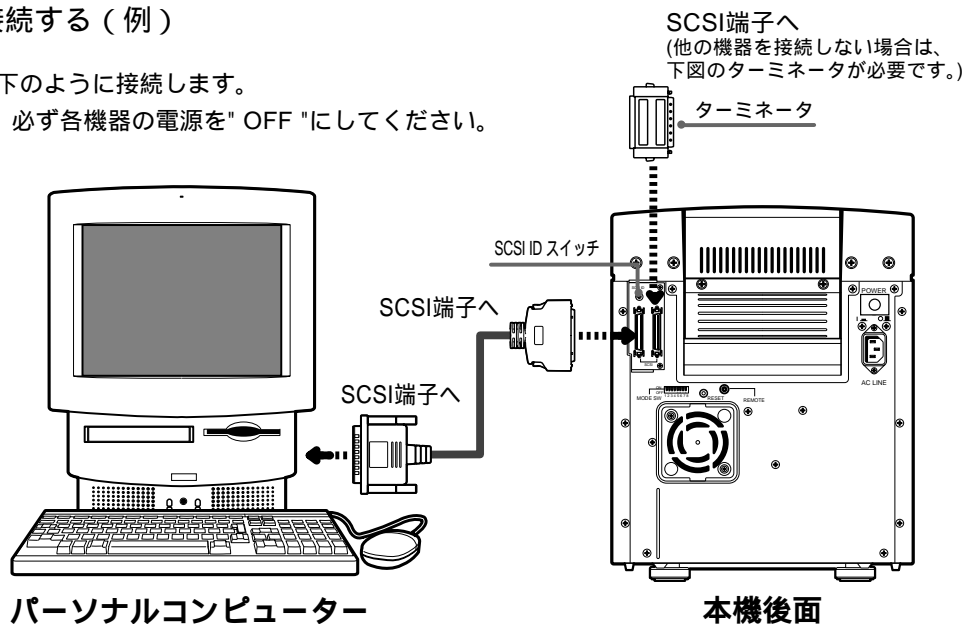
コンピュータとの接続

SCSIインターフェイスとの接続

パソコンと接続する（例）

本機とパソコンを以下のように接続します。

接続するときは、必ず各機器の電源を"OFF"にしてください。



SCSI IDスイッチを設定する



本機後面のSCSI IDスイッチを接続するパソコンにあわせて設定します。

SCSI ID番号は"1"から"6"の間から重複しない番号を割り当ててください。

細いマイナスドライバーなどでSCSI IDスイッチ中央の↑を回転させて設定します。

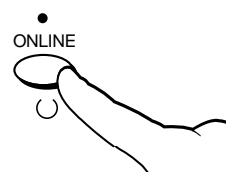
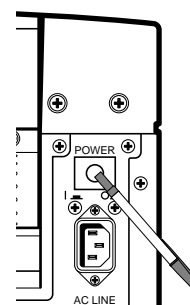
工場出荷時は"5"番に設定されています。

SCSI ID番号は"7"がご使用になるパソコン用、"0"がパソコンの内蔵ハードディスク用として、あらかじめ割り当てられています。

また、ご使用になるパソコンに本機以外のSCSI機器が接続されている場合は、本機のSCSI ID番号と、すでに設定されている他の機器のSCSI ID番号が重複しないように設定します。

オンライン状態にする

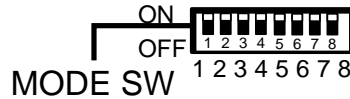
- 1 本機後面のPOWERボタンを押して、電源を入れます。
- 2 接続したパソコンの電源をいれます。
- 3 本機前面のON LINEボタンの上のランプが点灯していることを確認します。
ランプが消えているときは、ON LINEボタンを押して点灯させます。



モードスイッチの設定

モードスイッチ(MODE)の初期設定はすべてOFFです。

以下の特殊プリントを行うとき、モードスイッチを設定してください。モードスイッチNo. 8をONにすると、CP7000DS用プリンタドライバで使用することができます。



モードスイッチNo.1 - 3

DS-300/DS-330 (FUJIXデジタルカメラ) と接続するときはモードスイッチNo. 8をONにして、モードスイッチNo.1 - 3を以下のように設定してください。

| モードスイッチNO. | | | 用紙 サイズ | プリント結果 |
|------------|--------|--------|-------------|---|
| 1 | 2 | 3 | | |
| OFF | ON/OFF | ON/OFF | S L W | 通常のプリント 通常のプリント 通常のプリント |
| ON | OFF | OFF | S L W | 通常のプリント 画像を1.375倍に拡大してプリント 画像を1.625倍に拡大してプリント |
| ON | ON | OFF | S L W | 通常のプリント 画像の周囲に余白をつけて1.375倍に拡大してプリント 画像の周囲に余白をつけて1.625倍に拡大してプリント |
| ON | OFF | ON | S L W | 同一4画面を1枚の用紙にプリント 通常のプリント 同一の2画面を1/2のサイズにカットされた2枚の用紙に1つずつプリント |
| ON | ON | ON | S L W | 同一6画面を1枚の用紙にプリント 通常のプリント 同一の3画面を1/3のサイズにカットされた3枚の用紙に1つずつプリント |

モードスイッチNo.4

- ONミラー反転プリント
- OFF.....通常のプリント

この設定は上記のDS-300/DS-330接続時にも有効ですが、同一画像の4画面、6画面分割プリントのときはミラー反転できません。

モードスイッチNo.5

表面保護コーティングプリント用の用紙とインクシートが装着されている場合、

- ON表面保護コーティングなしでプリント
- OFF.....表面保護コーティングプリント

モードスイッチNo.6

モードスイッチNo.8がONの時のみ有効です。

| モード スイッチ No.6 | 用紙 サイズ | プリント結果 |
|---------------------|-----------|------------|
| ON | S | マージンカットする |
| | L、W | マージンカットしない |
| OFF | S | マージンカットしない |
| | L、W | マージンカットする |

モードスイッチNo.7

モードスイッチNo.8がONで、Sサイズプリントする時のみ有効です。

- ON標準速度プリント
- OFF.....高速プリント

モードスイッチNo.8

- ON本機をCP7000DS用プリンタドライバ、またはDS-300/DS-330と接続して使用可能
- OFF.....通常の機能で使用可能

ご使用前の準備

プリントする前に次の準備をしておきます。

- 1 付属品を取り出します。(下記)
- 2 プリント用紙とインクシートを入れます。(16～19ページ)

プリント用紙とインクシートの種類

故障の原因となることがありますので、当社純正のプリント用紙とインクシートをご使用ください。他社製をご使用になった場合は、保証いたしかねます。

■ プリント用紙+インクシート

| 品名 | インクシートサイズ | プリント数 | 用途 |
|---------------|-----------|-----------|--------------------------------|
| CK7000S4P(HX) | Sサイズ | 600枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK7000L4P | Lサイズ | 300枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK7000W4P | Wサイズ | 250枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK7000PSTE | Lサイズ | 300枚 | ポストカードサイズプリント用(裏面横書きハガキ印刷) |
| CK7000PSTJ | Lサイズ | 300枚 | ポストカードサイズプリント用(裏面縦書きハガキ印刷) |
| CK7089W4P | Wサイズ | 750枚/500枚 | 89mm幅カードサイズプリント用/FDケースサイズプリント用 |

付属品の取り出しかた

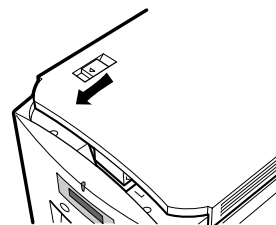
本機内部には付属品が入っています。本機をご使用前の次に次の手順で取り出してください。

■ 付属品の取り出しかた

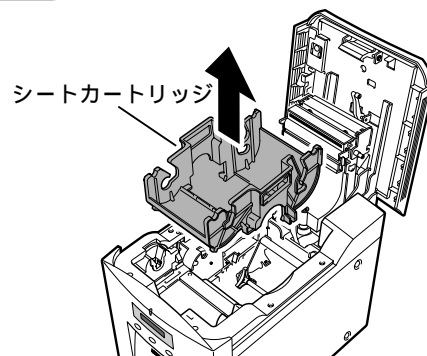
- 1 上部ドアを開けます。
 - ・スライドノブを押しながら手前に引いて開けます。

お知らせ

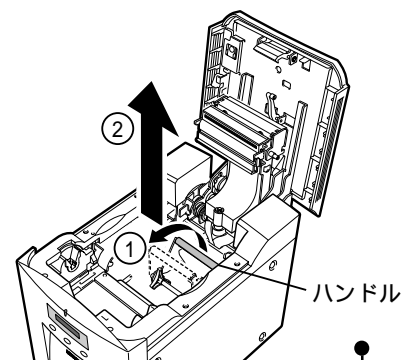
ヘッドには触れないようにしてください。
ヘッドにゴミや指紋が付くと印画不良の原因となります。



- 2 シートカートリッジを取り出します。



- 3 ハンドル、シャフトとストッパーを取り出します。
 - ・ハンドルを引き上げて取り出します。

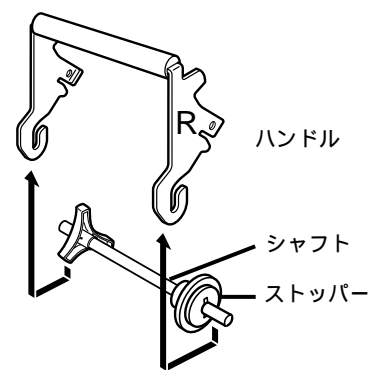
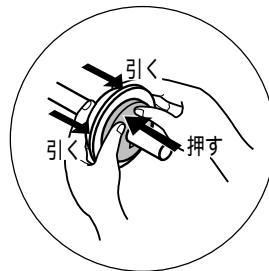


ご使用前の準備

- 4 ハンドルをシャフトからとりはずした後、ストッパーをとりはずします。

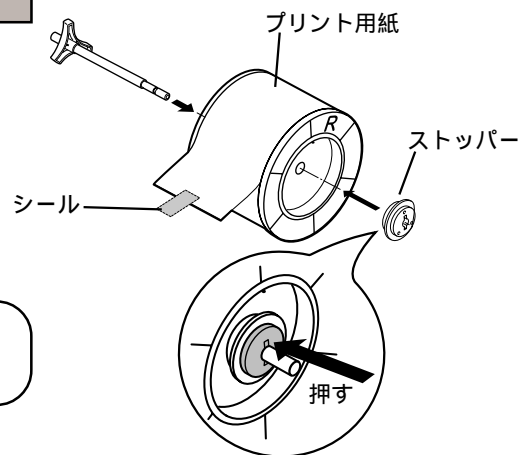
ストッパーのはずしかた

ストッパーの中央の青色のボタンを押しながら、白のリング部分をひっぱります。



プリント用紙の入れかた

- 1 付属のシャフトをプリント用紙の両側に取り付けます。
オレンジ色の部品がついている側をオレンジ色のフランジ側に取り付けます。
付属のストッパーを青いフランジ側に取り付けます。
ストッパーの青い部分をカチッと音がするまで押して固定させます。
プリント用紙を包装しているビニールをはがします。



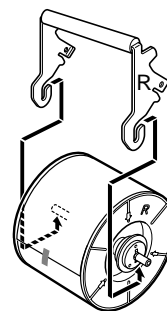
お知らせ

ストッパーをとり付ける方向を間違えないようご注意ください。
ここではまだプリント用紙のシールを取らないでください。

- 2 ハンドルを取り付けます。
シャフトに引っかけるようにしてハンドルを取り付けます。

お知らせ

ハンドルとアタッチメントの方向が合うように(LとL、RとRが合うように)取り付けてください。
ハンドルが両側ともしっかりとシャフトに引っかけられていることを確認してください。



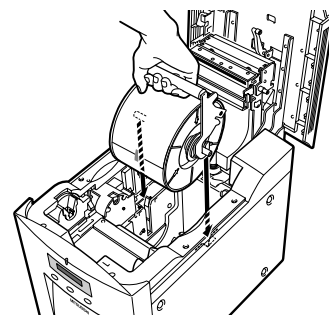
- 3 いったんドアを閉めてから本機の電源を入れ、もう一度ドアを開けます。
ドアがはね上がるので、手で軽く押さえてください。

4 プリント用紙を本体に取り付けます。

ハンドルを持ち、本体の溝にあわせてプリント用紙を入れます。
奥までしっかりと入っていることを確認してください。

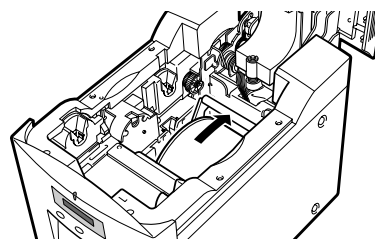
— お知らせ —

プリント用紙を取り付けるときは、必ずハンドルを持ってください。
プリント用紙や他の部分を持つと、はずれることがあります。
ハンドルが本機に対して垂直になっていないと、プリント用紙が正しく
セットされないことがあります。
また、ゆっくりと取り付けてください。溝の上端から落としたりすると、
本機や付属品が破損する恐れがあります。



5 ハンドルを後ろに倒します。

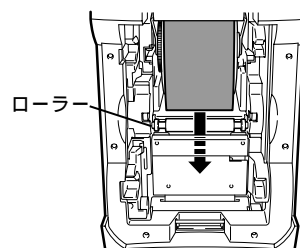
カチッと音がするまでしっかりと倒してください。



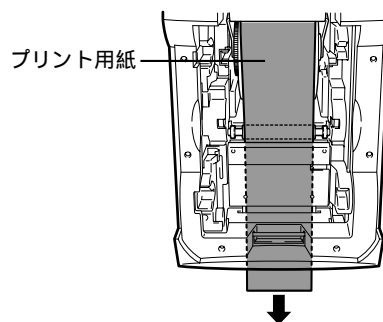
6 ON LINEボタンを押してオフライン状態にしてからPAPER FEED & CUT / PAPER SETボタンを押します。

7 プリント用紙のシールをはがし、用紙をローラーの上にとおします。

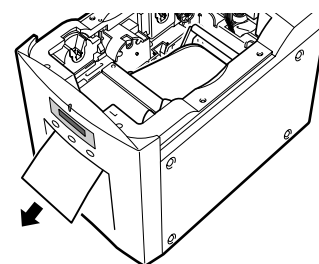
シールはプリント用紙をローラーの上にとおす前に必ず取りのぞいてください。
このとき、プリント用紙が斜めに入らないようにします。



8 プリント出口からプリント用紙が出てくるまで用紙を手で送り出します。



9 プリント用紙を約10cm引き出し、たるみをとります。



プリント用紙がなくなった時(LCDに“PAPER END”と表示されます)は、
まず、シートカートリッジを取りはずしてから、上の①から⑧の手順を逆
に行なって交換してください。

プリント用紙は、必ず電源を入れた状態で交換してください。

インクシートの入れかた

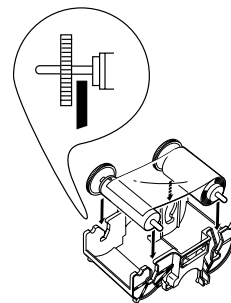
■ インクシートの組込み

本機にシートカートリッジを装着する前に、別売のインクシートをシートカートリッジに組込んでください。

■ シートカートリッジの装着

シートカートリッジを装着する時は、電源がONになっていることを確認してください。

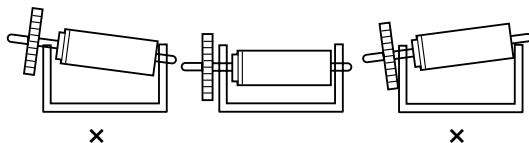
- ① インクシートをシートカートリッジに入れます。
インクシートが巻かれていないほう(ピンク)を手前にします。



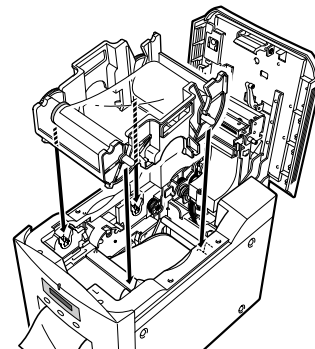
お知らせ

インクシートの軸がしっかりとカートリッジに入っていることを確認してください。

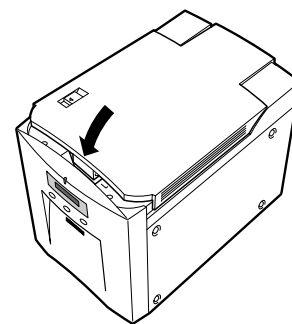
- ② インクシートが入ったシートカートリッジを収納部に入れます。
インクシートが巻かれていないほうを手前にして、本体に入れます。



インクシートの軸が軸受け部に確実にはいっていることを確認してください。
インクシートがたるんでいるときは、白い軸側の歯車を回してたるみをとってください。



- ③ ドアを閉じます。
ドアの「PUSH」と書かれた部分を押し、ドアを閉じます。
カチッと音がするまで押します。



- ④ 本機前面のON LINEボタンを押して、ボタンの上のランプを消灯させます。

- ⑤ PAPER FEED & CUT/PAPER SETボタンを押します。
プリント用紙が約20cm送り出された後、裁断されます。プリント用紙を交換したときは、この動作を2回くり返し行ってください。
(この動作は初期化動作で、プリント用紙装着時に指紋やごみが付いた部分を取り除くためのものです。またプリント準備のために、機械的な位置が初期状態に戻ります。)

- ⑥ ON LINEボタンを押して、ボタンの上のランプを点灯させます。

プリント用紙とシートカートリッジの装着は以上で完了です。

LCDの表示例は右の図のようになります。

| プリント用紙の種類 | インクシートの種類 |
|----------------|-----------|
| STANDARD | / L 4P |
| Q'ty: 1 | 300 / 300 |
| プリント枚数 紙の残量 | 総プリント枚数 |

インクシートがなくなった時(LCDに「SHEET END」と表示されます)は、上の①から⑥の手順を逆に行なって交換してください。
インクシートは必ず電源を入れた状態で交換してください。

プリント用紙の取扱い

■ プリント前の取扱い

プリント用紙の表面に指紋やゴミ等が付いた場合、印画品質の低下や紙づまりの原因になる場合があります。また、プリント用紙交換直後のプリント画2～3枚は、手のゴミや脂等により部分的にプリントできないことがあります。

本機を低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙詰まりの原因になることがあります。このような場合には、本機をしばらく室内に放置してからご使用ください。

プリント中にプリント用紙やインクシートがなくなった場合はプリント動作が停止し、前面のLCDにPAPER END またはSHEET END と表示されますので、新しいインクシートとプリント用紙をセットしてください。

プリント用紙装着時に紙送り操作を所定の回数以上繰り返すと、所定の枚数分のプリントができなくなる場合があります。また、プリント用紙を途中で交換した場合も、所定の枚数分のプリントができなくなる場合があります。

■ プリント後の取扱いとプリント用紙の保管

本機は保存性、耐久性に優れた表面保護コーティング付プリント用紙に対応しています。表面保護コーティングのないプリント用紙をご使用の場合は、特に下記の項目にご注意ください。

■ プリント後の取扱い

プリントされた紙を湿った手で持つと、変色することがあります。

紙が有機溶剤（アルコール・エステル・ケトン類など）を吸収すると、画像が退色します。

セロテープ、軟質塩ビなどに密着させると、化学反応で退色が早くなりますのでご注意ください。

■ プリント用紙の保管

プリント後の紙は、なるべく直射日光など強い光の当たらない湿度の低い場所で保管してください。

軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください、化学反応で脱色します。

プリント用紙は直射日光や暖房器具のそばを避け、温度5～30以下、湿度20%～60%RHの冷暗所で保管してください。

お知らせ

プリント用紙を本機に装着した状態で、本機を放置していると、プリントを行った時に、最初に排出されたプリント用紙が曲がったり、用紙にローラーの跡が残っている場合があります。

これは、本機内部のローラーでプリント用紙が曲げられていたための現象ですので、故障ではありません。

プリンタドライバのインストールについて

接続したパーソナルコンピュータのデータを本機でプリントするためには、プリンタドライバが必要です。

本機にはWindows®またはWindows NT®が動作するコンピューター用と、Macintosh™コンピューター用のプリンタドライバが同梱されています。

| プリンタドライバ名 | 動作環境 |
|-----------|--|
| CPD-01NT* | Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0 日本語版上で動作可能 |
| CPD-7500W | Microsoft® Windows® 95/98 operating system 日本語版上で動作可能 |
| CPD-7500M | Macintosh™ 漢字Talk7 以降のシステムソフトウェアで動作可能 |

* 本機後面のモードスイッチNo.8をONにしてご使用ください。

プリンタドライバのインストール方法等、くわしくはドライバーソフト説明書をごらんください。

Macintosh™ はアップルコンピューター社の商標です。

Microsoft® Windows®, WindowsNT® は米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

トラブルシューティング

エラーメッセージ一覧表

本機がプリントできなくなったり、プリント中にエラーが生じた場合は液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。この場合は下表を参考に処置を行ってください。

| エラーメッセージ | 原因 | 処置 |
|---|--------------------------------------|---|
| DOOR OPEN | ドアが開いている。 | ドアを閉じてください。 |
| PAPER EMPTY | プリント用紙が装着されていない。 プリント用紙の装着方法が不完全。 | プリント用紙を正しく装着してください。 16～17ページをごらんください。 |
| PAPER END | プリント用紙が終了した。 | 新しいプリント用紙を装着してください。 16～17ページをごらんください。 |
| PAPER ERROR | 指定されたプリント用紙が使われていない。 | 指定されたプリント用紙を使用してください。 |
| PAPER SHEET | プリント用紙とインクシートの組合せが誤っている。 | 指定された組合せにしてセットし直してください。 |
| SHEET EMPTY | シートカートリッジが装着されていない。 | シートカートリッジを装着してください。 18ページをごらんください。 |
| OVER HEAT | サーマルヘッドの温度が高くなった。 | エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。*注 |
| SHEET END | インクシートが終了した。 | 新しいインクシートを装着してください。 18ページをごらんください。 |
| PAPER JAM J11 PAPER JAM J12 PAPER JAM J13 | 紙詰まりが発生した。 | 紙詰まりの処置22ページをごらんの上、処置してください。 |
| TECHNICAL ERROR J21 TECHNICAL ERROR J23 TECHNICAL ERROR J24 TECHNICAL ERROR J25 TECHNICAL ERROR J27 | その他のエラー。 | OFF LINEにした後、PAPER FEED & CUT/PAPER SETボタンを押してください。 この処置を1度行っても症状が改善されない場合は、販売店にご相談ください。 |

*注 連続プリントを設定中の場合は、エラーメッセージが消えた後、継続してプリントを再開します。

■ エラー以外のメッセージ

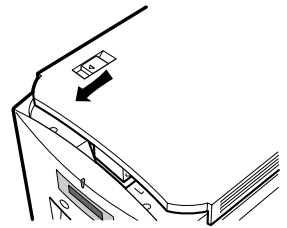
MECHA INIT REQ
MECHA INIT
MECHA BUSY

OFF LINEにした後、PAPER FEED&CUT/PAPER SETボタンを押してください。
初期化動作中に表示されます。
インクシートの種類を判別中です。ドアが開く時にも表示されます。

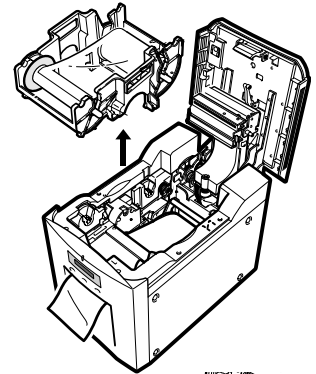
紙づまりの処置

1 ドアを開ける。

・ドアを開ける時、本機の電源がONになっていることを確認してください。

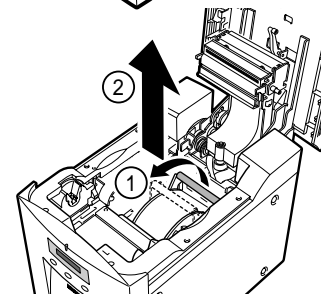


2 シートカートリッジを外す。



3 プリント用紙を手で引き出す。

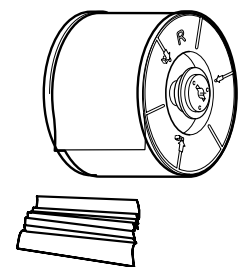
・ハンドルをひき起こしてプリント用紙をとり出します。



4 プリント用紙の、しわになっている等の不良部分をはさみで切り取る。

お知らせ

すでにプリントされた部分に、さらにプリントすると、プリント用紙にインクシートが貼り付き、インクシートが切れることがあります。プリントされた部分は切り取ってください。

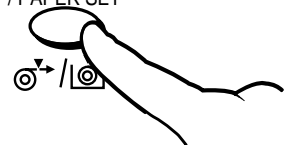


5 プリント用紙と、インクシートの入ったシートカートリッジを装着する。 (16 ~ 19ページ 参照)

6 オフライン状態にして、PAPER FEED & CUT / PAPER SET ボタンを押す。

本機と、紙の残量の設定が初期化されます。

PAPER FEED & CUT
/ PAPER SET



紙の残量の設定を初期化しないためには

ON LINEランプが点灯しているとき、ON LINEボタンを押しながら、PAPER FEED & CUT/PAPER SETボタンを押してください。紙の残量の設定は初期化せずに、本機のみが初期化されます。

サービスをお申しつけの前に

このようなときは以下の表を参考にもう一度点検してください。

| 症 状 | 原 因 / 処 置 |
|----------------|--|
| 電源が入らない | 電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ 本機のプラグを電源コンセントに差し込んでください。 保護回路が働いている場合がありますので、電源を"OFF"にして約2分間お待ちください。その後電源を"ON"にしてください。 |
| プリントできない | プリントする画像をデータ転送していますか？ 再確認してください。 プリント用紙、またはインクシートが終了していませんか？ 再確認してください。 シートカートリッジは確実に押し込まれていますか？ 再確認してください。 |
| 用紙いっぱいプリントできない | プリンタードライバーの設定は正しいですか？ 再確認してください。 |
| 画像を転送できない | ON LINEランプが点灯していますか？ 再確認してください。 |
| COPYボタンが効かない | ON LINEランプが点灯していませんか？ ON LINEランプを消灯させてください。 プリントする画像をデータ転送していますか？ 再確認してください。 |
| 本機をパソコンが認識しない | オフライン状態になっていませんか？ ON LINEボタンを押してオンライン状態にしてください。 SCSI IDが他の機器と重なっていませんか？ SCSI IDを変更してください。 |

プリンター輸送時のお願い

修理等で本機を輸送する場合は、以下の項目を必ずお守りください。

1. 指定のアルミニウムトランクを使用する。

何回もご使用になる場合は、弊社指定のアルミニウムトランクを必ずご使用ください。

2. 純正の梱包材を使用する。

梱包材は、別売品として準備しています。

梱包材は、1往復程度の使用は可能ですが、それ以上の使用は輸送条件によっては製品の保証ができなくなる場合があります。本機を再び輸送する場合は、梱包材を別途ご購入ください。

クリーニングについて

本機を長期間安定してお使いいただくために、以下の手順で本機内部をクリーニングしてください。

準備するもの

アルコール(イソプロピルアルコール)

ティッシュペーパー(半分ずつ4回ほど折り、折った面を清掃面にします。)

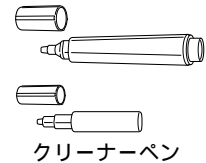
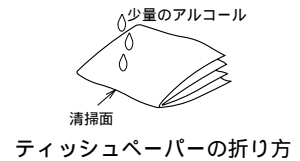
綿棒

かたく絞った雑巾もしくはセロハンテープ

その他、別売のクリーナーペンがあります。

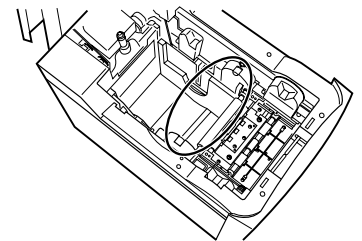
別売品についてはお買いあげの販売店にお問い合わせください。

クリーニングの前に必ず電源をOFFにしてください。

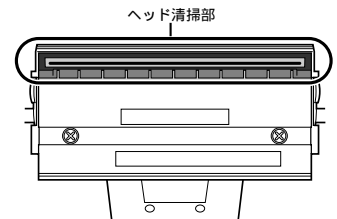


- 1 上部ドアを開けます。
スライドノブを押しながら手前に引いて開けます。
- 2 シートカートリッジを取り出します。
- 3 ハンドル、シャフトとストッパーを取り出します。

- 4 プリント用紙装着場所を清掃します。
右の図の丸で囲まれている部分を拭きます。
プリント用紙装着場所にごみやホコリがたまっている場合は、かたく絞った雑巾もしくはセロハンテープですべて取り除いてください。



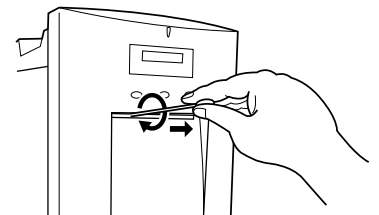
- 5 ヘッドを清掃します。
サーマルヘッド下面にある、発熱体部分を拭きます。
ヘッド清掃部をティッシュペーパーなどにアルコールを少量しみこませて軽くていねいにふき取ってください。



お知らせ

サーマルヘッドに傷をつけないようご注意ください。
クリーニングしてもプリント画質が改善されない場合はサーマルヘッドの交換が必要です。くわしくは販売店にご相談ください。
プリント直後のサーマルヘッドは高温になっている場合がありますので、クリーニングする場合はサーマルヘッドの温度が下がるまでしばらくお待ちください。

- 6 カッターを清掃します。
プリント用紙排出口から清掃します。
綿棒にアルコールを少量しみこませ、右図に示すように回転させながらスライドさせて軽く汚れを拭き取ってください。



仕様と別売品について

仕様

| | | | |
|----------|--|---|---------------------------|
| 種類 | デジタルカラープリンタ | | |
| 形名 | CP7500DS | | |
| プリント方式 | 昇華染料熱転写フルカラー方式 3色面順次印画(イエロー、マゼンダ、シアン)+表面保護コーティング | | |
| 解像度 | 324×288 PPI または 288×288 PPI (Pixel per inch) | | |
| プリント画素数 | Sサイズ | 1156×848 pixel (縁あり) 1156×954 pixel (縁あり・高密度印画) | |
| | Lサイズ | 1066×1633 pixel (縁あり) 1248×1792 pixel (縁なし) 有効画素数 約1156 pixel×1723 line 1248×2016 pixel (縁なし・高密度印画) | |
| | Wサイズ | 1066×1928 pixel (縁あり) 1248×2084 pixel (縁なし) 有効画素数 約1156 pixel×2018 line | |
| 階調数 | 256階調 (8ビット 約1,670万色) | | |
| 印画時間 | Sサイズ | 約45秒/画面 (高速印画時 約34秒・高密度印画時 約36秒) | |
| | Lサイズ | 約42秒/画面 (高速印画時 約37秒・高密度印画時 約46秒) | |
| | Wサイズ | 約47秒/画面 (高速印画時 約42秒) (表面保護コーティング処理をした時の印画時間) | |
| 印画シート | 専用インクシート方式 | | |
| プリント用紙 | 専用ロール紙 Sサイズ | 110 mm×107 mm | 印画サイズ 102 mm×75 mm (縁あり) |
| | 専用ロール紙 Lサイズ | 102 mm×152 mm | 印画サイズ 102 mm×152 mm (縁なし) |
| | | (4×6インチ) | 印画サイズ 94 mm×144 mm (縁あり) |
| | 専用ロール紙 Wサイズ | 102 mm×178 mm | 印画サイズ 102 mm×178 mm (縁なし) |
| | | (4×7インチ) | 印画サイズ 94 mm×170 mm (縁あり) |
| 給紙方法 | 自動給紙 | | |
| インターフェイス | ハーフピッチ(50ピン) | | |
| 電源 | AC100V 50/60Hz | | |
| 消費電流 | 印画時 1.7A(常温) | | |
| 使用環境条件 | 温度5 ~ 40 (シール紙の場合 5 ~ 35) 湿度20% ~ 80%(結露なし) | | |
| 設置条件 | 動作姿勢水平±5°(以内) | | |
| 外形寸法 | 幅280 mm×奥行440 mm×高さ350 mm | | |
| 質量 | 約23 kg | | |
| 付属品 | 電源コード(1本) シートカートリッジ(1個) 取扱説明書(1冊) SCSIターミネータ(1個) シャフト(1個) ストッパー(1個) ハンドル(1個) プリント用紙とインクシートの入れかたシート(1枚) シートホルダー(1枚) プリンタードライバー(CPD-01NT、CPD-7500W、CPD-7500M) ACプラグ2P変換アダプタ(1個) 保証書(1冊) MODEスイッチ説明ラベル(1枚) 床置き禁止ラベル(1枚) | | |

仕様および外観は改良のため変更することがあります。

別売品

■ プリント用紙+インクシート

| 品名 | インクシートサイズ | プリント数 | 用途 |
|---------------|-----------|-----------|------------------------------|
| CK7000S4P(HX) | Sサイズ | 600枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK7000L4P | Lサイズ | 300枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK7000W4P | Wサイズ | 250枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK7000PSTE | Lサイズ | 300枚 | ポストカードサイズプリント(裏面横書きハガキ印刷) |
| CK7000PSTJ | Lサイズ | 300枚 | ポストカードサイズプリント(裏面縦書きハガキ印刷) |
| CK7089W4P | Wサイズ | 750枚/500枚 | 89mm幅カードサイズプリント/FDケースサイズプリント |

■ 排紙トレイ

| 品名 | 用途 |
|---------|----------|
| TR-7000 | プリント用紙受け |

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証書の記載内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、デジタルカラープリンタの補修用性能部品を、製造打切り後最低8年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は、お買上げの販売店へお申し付けください

修理を依頼される時は

「修理を依頼する前に」をよくごらんになって、今一度お調べください。

それでも異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

- ・修理の際には、保証書をご提示ください。
- ・保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- ・修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。

修理料金は

- ・修理技術料 + 部品代(+ 出張料)で構成されています。

INTERNET INFORMATION この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、wwwサーバでもご提供しています。

<http://www.vcp.melco.co.jp/>

技術的なお問い合わせは三菱カラープリンタテクニカルセンターへ。



0120-710-391 (フリーダイヤル)

受付時間/AM9:00 ~ 12:00・PM1:00 ~ 5:00
(土、日、祭日を除く)



075-325-4195



pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

愛情点検

長年ご使用のデジタルカラープリンタの点検をぜひ!

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような症状はありませんか

電源コード、プラグが異常に熱い。
コゲくさい臭いがする。
製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
電源スイッチを入れても、表示が出ない。
その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

デジタルカラープリンタの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1番地

871C590C8